

日時:8月15日(木) 午後8時～

※大宮踊は7月21日(日)～8月24日(土)に各地で開催

会場:福田神社(真庭市蒜山中福田)

問い合わせ先:真庭商工会蒜山支所

TEL0867-66-3390

国指定重要無形民俗文化財で県下三大踊りの一つの大宮踊。

15日に福田神社(別名大宮様)で行われるものが最大。

ひるぜん花火大会の尺玉花火は迫力満点です。



大宮踊・ひるぜん花火大会

(花火:午後8時～・約1,000発)

夏祭り

第58回 はんざき祭り

(花火:午後8時50分～・約1,200発)

日時:8月8日(木) 午後5時45分～9時30分

※前夜祭7日(水)

会場:湯原温泉街(真庭市湯原温泉地内)

問い合わせ先:湯原観光情報センター

TEL0867-62-2526

オオサンショウウオ(別名はんざき)にちなんだ祭り。

大はんざきの山車と華やかな道中囃子が練り歩き、中でも光輝くはんざきねぶたは大迫力!



日時:8月13日(火) 午後6時～9時
会場:中和小学校グラウンド(真庭市蒜山下和1965)
問い合わせ先:真庭市蒜山振興局
TEL0867-66-2511

蒜山中和地区の夏祭り。花火の打ち上げ、盆踊り、各種出店で賑わいます。

中和ふるさと祭り

(花火:午後8時～・約1,500発)

真庭の

久世夏祭り2019 リバーサイドフェスティバル

(花火:午後8時～・約2,000発)



日時:8月14日(水) 午後4時～午後9時30分
会場:久世河川敷(真庭市久世地内)
問い合わせ先:久世夏祭り実行委員会(真庭商工会内)
TEL0867-42-4325

各種ステージや盆踊り、サマーイン富くじの抽選も行われるほか、連続的に打ち上がる花火は圧巻です。



子どもも!! 大人も! 『夢中』を体験

夏活プログラム

真庭には魅力的な体験がいっぱい。この夏は知識と技術を深めてみませんか!

中世式内八社案内ガイド



参加料金 1人2,500円(お土産付) **要予約**
 ※所要時間:2時間
 日時 毎月第2土曜/13:30~・第4日曜/9:30~
 [8月実施日]8月10日(土)/25日(日)
 集合場所 社コミュニティハウス(真庭市社651)
 申込先 真庭観光局 Tel:0867-45-7111
 申込締切 3日前 ※定員10人まで



瀬戸内国際芸術祭「直島のれんプロジェクト」ののれんは、城下町勝山で作られているよ!ハンカチベンガラ染め体験



体験料金 1人2,500円 ※所要時間:1時間 **要予約**
 日時 通年実施(水曜定休日)10:00~/14:00~
 集合場所 ひのき草木染織工房(真庭市勝山193)
 申込先 真庭観光局 Tel:0867-45-7111
 申込締切 3日前 ※定員10人まで



真庭産ヒノキで作ろう!~創作家具屋に教わる子供椅子作り~



体験料金 9,600円 ※所要時間:3時間 **要予約**
 日時 申込時に希望日・希望時間をお伺いします
 集合場所 MOMO工房家具づくり塾(真庭市栗谷30)
 申込先 真庭観光局 Tel:0867-45-7111
 申込締切 7日前 ※定員3人まで



木の町で作る木工制作体験教室



体験料金 1人1,200円 ※所要時間:2~3時間 **要予約**
 ※設計図を基に、本棚やおもちゃ箱、ミニ机などを作ります
 日時 2019年8月11日(日)8:45~/12:45~
 集合場所 勝山木材ふれあい会館(真庭市三田131)
 申込先 勝山木材ふれあい会館 Tel:0867-44-4400
 申込締切 定員になり次第、締め切ります ※定員各20人まで



子どもがバスで出掛けたいと言っていたので、小・中学生が8月末まで、まにわくんなど市内のバスが乗り放題になるジュニアバスポートを買いました。小学生なら500円です。子どもと一緒にまにわくんに乗って移動すると、いつも通っている道でも、新しい発見があるかも。ですが、無計画で出掛ける予定はしていないので、子どもにはまだ内緒です。

佐野

守山市にオープンした、真庭市場2号店の取材にカメラを持って同行しました。産地直送の野菜やジャージー乳製品が次々と売れていくのですが、その様子を写真に収めていると、何となく誇らしげな気持ちが沸いてきます。特産品が売れること自体は些細なことなのかも知れませんが、なぜでしょう、私はまだ少し、真庭を好きになっただけです。

真崎

夏ですね。皆さん、いかがお過ごしでしょうか。今回、真庭人のコーナーに登場するのは、夏にびったりの人物。ニッケネームが「タンクトップ」の安藤有輝さん。学生団体ゆーまにわの代表です。市内のイベントで屋台を出していることもあるので、見かけたことがある人もいるのではないのでしょうか。26ページを読めば、皆さんもタンクトップが着たくなるかも。嶋田

まにわがスキッ!!
編集後記